

瓦屋根修理工事の内容

◎ 谷トタンの交換 穴があいたり、傷んだ谷トタンを新しく取り替える作業



谷トタンを交換して、瓦棧木を新調します。トタンに、逆水止めのシールを張ります。



順に瓦を納めて行きます。



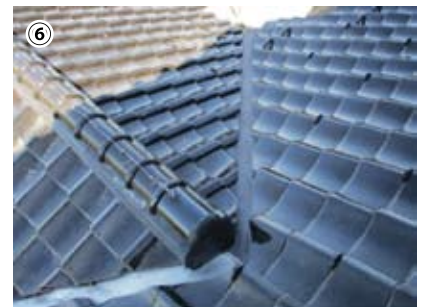
屋根の形状によっては、棟の一部を解体し、積み直す必要がある場合もあります。



反対側のトタンとの、組み合わせ部分です。丁寧にしないと、雨漏りの原因になります。



硬化剤入りの、棟土を使って、のし瓦を交互に積んで行きます。



積み直しは、谷トタンを交換するための付帯工事ですが、棟もきれいになりました。

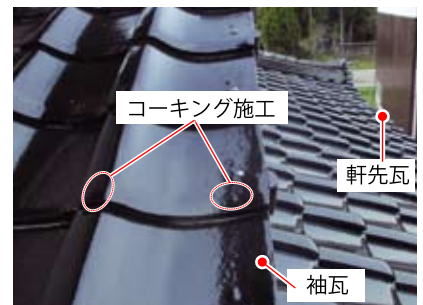
◎ 袖瓦や軒先瓦の補強・修理 風の強い地域におすすめします



袖部・軒先部は強風の影響を受けやすいので、お客様の意見を頂きながら、瓦ビス止め作業も施工します。



弊社使用の瓦ビスは全てパッキン付きステンレス製なので安心です。



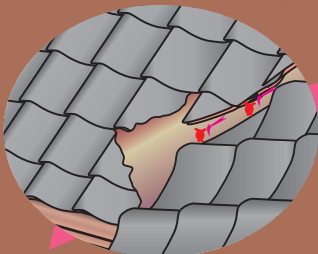
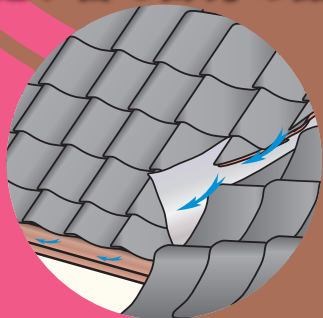
瓦と瓦の重なり部分に、コーキングする方法もあります。

住まいの安心のために

屋根の点検 お申し付けください

現在雨漏りが無い屋根も、プロの目で点検と診断をいたします。
早期点検・早期対応で、これからも安心な暮らしをお届けします

雨樋や谷の部分の詰まり



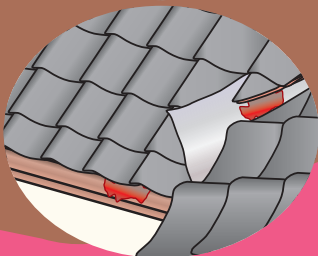
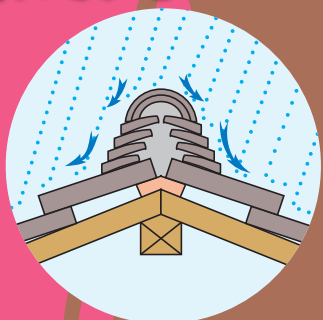
谷部分の銅板の腐食

銅製のもは腐食しやすいので、ステンレス製への交換をお勧めします。

雨樋や谷の部分の詰まり

屋敷林の落葉などが堆積して、水通りが悪くなっていることも多くあります。特に谷や雨樋の部分は、常に流れを良くしておく事をお勧めします。

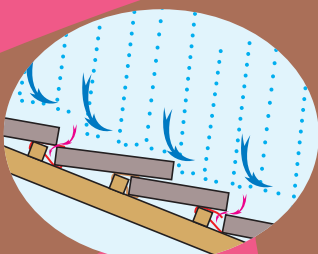
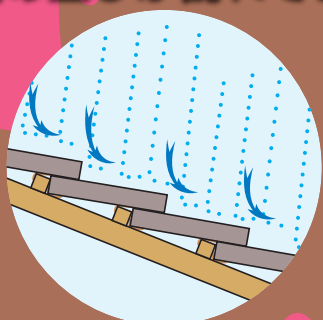
屋根の尾根(棟)部分が乱れている



棟部分の瓦の緩み

長い年月を経て中の棟土が流失したり痩せたりして、瓦が緩んだり適切な勾配が取れなくなってしまっている場合が大変多くみられます。

瓦の並びが乱れている



瓦のズレ・隙間

銅線で緊結してある瓦の場合、長年の劣化によって銅線が伸びたり切れたりして瓦がずれ、隙間から雨漏りする原因となる場合があります。

下地の傷み・落込み

屋根の下地が傷み、瓦が落ち込むことによって雨水が逆流し、雨漏りの原因になることがあります。

無料で屋根の**点検**や**お見積り**いたします。
些細な事も、お気軽にご相談ください。



きのえ
有限会社 甲瓦工業

一級かわらぶき技能士 瓦屋根工事技士 在籍

砺波市五郎丸502-1 TEL 0763-33-2719 / FAX 33-1006

お庭で邪魔になった古瓦の処分なども承ります。 携帯電話 090-3766-9494 (担当 中谷) info@kinoekawara.com

実際の事例

ほんの僅かな雨漏りでも、長い間放置すると大きな修理が必要になります。

